



令和3年度 神奈川県立多摩高等学校 第4回学校運営協議会議事録

日 時：令和3年12月22日(水) 16:00～17:00

場 所：多摩高等学校 会議室

出席者：学校運営協議会委員全員（代理出席含む）及び校長、副校長、教頭、事務長、各 GL

1 開会

校長挨拶

- ・1人1台パソコン導入については、学校説明会等で中学生・保護者に周知済
- ・卒業式は3月8日(火)実施予定。参加者については県の指示に従う。

2 協議

a 令和3年度学校評価中間報告（各 GL）

（学校経営推進グループ）

- ・新学習指導要領実施を見据えて、「指導と評価の一体化」を目指した授業を展開できるよう職員の意識啓発研修会を実施する等、準備を進めている。
- ・コロナ禍の広報活動として、学校説明動画作成や中学校へのパンフレット送付を行った。
- ・SSH指定事業3年目の取組として、台湾の大学や高校とのオンライン交流やSSHに係る部活動を発足させる。

（学事グループ）

- ・分散登校（1クラス生徒上限20名）時には、オンライン授業の充実を図った。

（学校管理運営グループ）

- ・コロナ禍において、校内 ICT 環境整備を進めた。地域との防災訓練等の実施はできなかったが、校内防災訓練は12月23日に実施の予定である。職員会議の資料を電子化し、ペーパーレスを推進した。

（キャリアガイダンスグループ）

- ・模擬試験データを活用した進路指導や大学・企業体から講師を招聘し、進路説明会を実施した。生徒一人ひとりの希望に応じた検討会を行い、進路選択について指導・助言した。

（生徒支援グループ）

- ・通学マナー等に対する苦情対応として、生徒に対する注意喚起や立番指導を実施した。各種アンケートを実施し、その結果を元に指導を行い、安心して学校生活を送れるようサポートした。

（企画会議）

- ・「働き方改革」の一環として、業務精選・移管の実施や「たまカエルの日」を制定し、職員の健康増進、業務効率化、生産性の向上を目指して取り組んだ。

b 令和3年度学校評価中間報告及び令和4年度に向けた意見聴取

（同窓会長代理）

- ・きめ細かく教育活動を行っている印象があり、ありがたい。以前の多摩高校とは違うと感じている。

（近隣中学校長）

・オンライン授業時の wi-fi 環境整備の課題や生徒の肖像権の扱いはどうしていたのか。
→基本的に教員の授業を配信するので、生徒の肖像権については大きな問題にはなっていない。生徒の wi-fi 環境については、事前にアンケートを行い、ポケット wi-fi 等の貸し出しも検討したが、希望者はいなかった。
(大学教授)

・集合住宅等でネットが繋がらない生徒はいなかったか。
→ポケット wi-fi の貸し出しを準備したが、希望者が出なかった。
(同窓会長代理)

・資格試験の受検は学校として推奨しているのか。
→していない。
(町内会長)

・中庭外構工事等が手付かずの状態が続いているので、早く着工したほうがよいのでは。グラウンド脇のイチョウの落葉で苦情が出ているので対応を。
(PTA 会長)

・質の高い教育が提供されているのは喜ばしい。教員も研修に参加するなど学びを深めている。保健室の来室生徒数が多いのは心配なので、引き続き心のケアをお願いしたい。

3 その他

次回の開催について

- ・令和4年3月 令和3年度最終評価と次年度に向けた意見聴取→日程は後日周知する。

4 閉会